

地域福祉事業

1. 支部社協との連携

市内14支部の社協と連携を図り、地域福祉の推進に努めました。

(1) 支部社協総会

*各支部で協議し、新型コロナウイルス感染対策防止対策をしながら会議(書面決議も含む)を実施しました。

2. ふれあい・いきいきサロン、子育てサロンの推進

ふれあい・いきいきサロン活動及び子育てサロン活動に対して支部社協として連携を図り積極的に相談援助、助成を行いその拡大を図りました。また、安中市ふれあい・いきいきサロン推進連絡会との連携強化を図りました。

(1) 助成事業

ふれあい・いきいきサロン	56サロン	助成金総額	1,889,000円
子育てサロン	1サロン	助成金総額	30,000円
	合計		1,919,000円

(2) 各サロン設立の援助、出前講座等

5月12日 「いきいきサロン後閑」設立の相談

(3) ふれあい・いきいきサロン推進連絡会事務

3. 福祉ふれあいまつり2022

市内の社会福祉関係団体及び協力団体の参加・協力のもと、安中市、福祉ふれあいまつり実行委員会、社協の共催で、子どもからお年寄り、そして障害者が一緒に集い、社会福祉の重要性を市民に啓発するとともに、地域福祉活動の推進を図るために実施しました。そして、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、縮小して開催しました。

(1) 会議等

実施月日	実施事項等	会場及び実施方法
4月11日	会計監査	安中市地域福祉支援センター

4月18日	福祉ふれあいまつり検討会	安中市地域福祉支援センター
6月27日	第1回実行委員会	安中市文化センター
7月29日	第2回実行委員会	安中市文化センター
9月7日	第3回実行委員会	安中市文化センター
9月17日	福祉ふれあいまつり前日準備	安中市スポーツセンター
9月18日	福祉ふれあいまつり当日	安中市スポーツセンター
10月21日	実行委員会反省会	安中市スポーツセンター

4. 福祉教育事業

学校や地域の福祉教育や福祉体験学習等に対し適切な援助を行い、社会福祉に対する理解の促進を図りました。

(1)福祉体験学習サポーター派遣（数字は延数）

派遣総数 7回 協力サポーター数 0名

(内訳) 小学校 4校6回 参加児童数 327名

中学校 1校1回 参加生徒数 8名

(2)福祉機器の貸出

小学校 6校 車椅子46台 疑似体験用具 49体
アイマスク0枚

中学校 1校 車椅子0台 疑似体験用具 4体
アイマスク0枚

高校 0校 施設 0施設 団体 0団体

(3)養成講座兼フォローアップ研修

現役サポーター11名、新規サポーター10名

(4)福祉についての出前授業

10月3日 安中市松井田中学校(総合的な学習:身体障害、社会福祉士について)

11月4日 安中市立第一中学校(SDGs:フードバンク)

11月9日 さわやかサロン(居場所、見守りについて)

3月20日 郷のカフェ(安中社協について)

5. ボランティアセンター活動事業

住民主体のボランティア活動推進・支援のため、運営委員会の開催、ボランティア、マンパワー育成のための講習会実施・プログラム開発、情報紙の発行等を行い、市民のボランティアに関する活動への参加、啓発ができました。

また、ボランティア活動者に対するボランティア登録・保険加入手続き、情報提供も迅速かつ適正に行われました。

(1) ボランティアセンター運営委員会の開催

- 第1回 6月25日
- ・令和3年度事業並びに決算報告について
 - ・令和4年度ボランティアグループに対する助成金について
 - ・小学生ボランティアスクールの開催について

- 第2回 3月28日
- ・福祉体験学習サポーター養成講座兼フォローアップ研修について
 - ・防災学習ボランティア養成講座について
 - ・令和5年度安中市ボランティアセンター活動指針(案)並びに予算(案)について

(2) ボランティアコーディネーター設置

(3) 相談援助・登録・調整

- ① ボランティア相談 相談件数;7件
- ② 登録 ア.個人登録;6名
イ.団体登録;85団体(1835名)
- ③ 調整(ボランティア斡旋) 件数;3件

(4) 情報の収集、提供、調査研究

- ①「社協あんなか」年6回の発行(全世帯配布)
- ②ボランティアニーズ調査(未実施)
- ③ボランティア通信(未実施)
- ④ボランティアアンケート実施(未実施)

(5) 研修、講習会実施

実施年月日	講座・研修名	受講者数(人)	講師 他
8月9日	小学生ボランティアスクール	18	安中ボッチャクラブ

(6) 連携・ネットワーク 安中市ボランティア連絡協議会支援

(7) ボランティア保険加入代行

《令和4年度ボランティア保険加入状況》

保険の種類	加入者数(人)	金額(円)
活動保険	955	334,250
活動保険天災	55	27,500
活動保険感染症	38	20,900

行事保険	516	14,448
サロン保険A	9,973	129,649
サロン保険B	0	0
総合保障	245	27,186
送迎サービス補償 A	50	1,000
送迎サービス補償 B	16	26,670
計	11,848	581,603

(8) ボランティアグループ助成事業

- ・団体助成 20,000 円×17 団体
- ・特別事業助成 30,000 円× 1 団体

(9) 寄付物品の受付・管理

- ・使用済切手 2.809kg
- ・プルタブ 227.848kg
- ・ペットボトル(エコキャップ) 2074.386kg
- ・オムツ 1袋
- ・紙パンツ 3袋
- ・パット 3袋
- ・衣料 8枚
- ・タオル 117枚
- ・杖 5本

(10) ぐんまボランティアフォーラム参加

令和4年2月9日 オンラインにて開催

(11) 群馬県ボランティア研究集会参加

新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

6. 共同募金事業

赤い羽根共同募金活動、歳末たすけあい募金活動及び共同募金配分事業を実施。市民から寄せられた募金は地域配分ほか、生活支援世帯、サロン事業、高齢者、学童クラブ、放課後等デイサービス、障害者等福祉作業所通所者等に配分を行いました。

(1) 赤い羽根共同募金運動(募金期間 10/1～12/31)

(2) 歳末たすけあい運動募金(募金期間 12/1～12/31)

① 令和4年度赤い羽根共同募金運動実績一覧

区分	地区・個人等	予算額(円)	実績額(円)
世帯募金	安中	865,000	865,750
	原市	928,000	916,250
	磯部	438,000	436,500
	東横野	293,000	293,000
	岩野谷	236,000	234,750

		板 鼻	382,000	381,500
		秋 間	296,000	295,000
		後 閑	164,000	163,250
		松井田	235,000	221,200
		臼 井	126,000	123,250
		坂 本	71,000	68,750
		西横野	450,000	447,000
		九十九	116,000	114,500
		細 野	147,000	145,750
		世帯募金小計	4,747,000	4,706,450
一般募金		法人	1,500,000	1,373,042
		その他(職域・学校等)	360,000	354,211
合 計		世帯募金+一般募金	6,607,000	6,433,703

②令和4年度歳末たすけあい運動募金実績一覧

区 分	地区・個人等	目標額(円)	実績額(円)	
世帯募金	地区名	安 中	735,000	731,400
		原 市	747,000	733,000
		磯 部	349,000	342,800
		東横野	234,500	234,400
		岩野谷	189,000	187,800
		板 鼻	305,500	305,200
		秋 間	236,000	235,800
		後 閑	131,000	130,600
		松井田	194,000	182,400
		臼 井	100,500	98,600
		坂 本	52,000	50,200
		西横野	359,000	357,800
		九十九	92,500	91,600
		細 野	167,000	115,600
			世帯募金小計	3,892,000
一般募金	職域、法人、個人	810,000	749,997	
合 計	世帯募金+一般募金	4,702,000	4,547,197	

③令和4年度歳末たすけあい運動募金配分実績

配 分 区 分	配分金額(円)	説 明
生活支援世帯	147,312	生活支援世帯、フードバンク事業
障害者施設・作業所	480,000	24 施設×20,000 円
学童クラブ	400,000	20 施設×20,000 円
放課後等デイサービス	80,000	4 施設×20,000 円
101 歳以上記念品贈呈事業	0	新型コロナウイルス感染拡大防止 の中止(削り節)
100 歳花束贈呈事業	542,090	35件
サロン助成金	924,000	市内サロン58サロン、子育てサロン1サロン
福祉関係団体助成	350,935	5団体
母子・父子家庭親子ふれあい事業	0	新型コロナウイルス感染拡大防止 の中止
小地域福祉活動推進事業	338,662	見守り活動助成金、情報交換会他
福祉教育事業	210,100	福祉教育に必要な備品等

振込手数料	220	配分金返還手数料
計	3,473,319	
支会支出	200,000	事務費・協力費
合計	3,673,319	

〔会議等〕5月20日 令和4年度群馬県共同募金会安中市支会第1回運営委員会
(安中市役所松井田庁舎2階大会議室)

9月12日 令和4年度群馬県共同募金会安中市支会第1回審査委員会
(安中市役所本庁舎3階305会議室)

令和4年度群馬県共同募金会安中市支会第2回運営委員会
(安中市役所本庁舎3階305会議室)

7. 福祉バス事業

《令和4年度福祉バス年間利用状況》

本法人会員や社会福祉関係団体等が実施する研修会等に福祉バスの貸出を行い、円滑な運行を行うことで社会福祉の向上を図ることができました。

① 年間運行回数	47回(日)	
② 年間利用人数(延人数)	1001人	
③ 利用目的	講習会及び研修会	29回
	社会見学及び奉仕活動	10回
	スポーツ及びレクリエーション	0回
	各種大会参加	2回
	その他	6回

8. ひとり暮らし高齢者保養事業

市内在住70歳以上の一人暮らしの人(6・1調査対象者)を対象に1泊2日の旅行を実施し、住民同士の交流と介護予防を図る事業となっておりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止になりました。

9. 日常生活用具、福祉車両貸出事業

在宅の寝たきり高齢者、身体障害者及びその家族の便宜を図るため、車椅子やベッドなどの日常生活用具、福祉車両(車椅子同乗低床車両)の貸出を促進し、その福祉の推進を図りました。

(1)車椅子貸出件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
安中本所	1	5	6	3	5	8	5	3	6	6	4	6	58
松井田支所	3	2	0	1	1	0	3	2	2	2	2	4	22
合計	4	7	6	4	6	8	8	5	8	8	6	10	80

(2)ベッド貸出件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
安中本所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
松井田支所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

(3)福祉車両貸出件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
安中本所(軽)	8	4	12	10	6	12	8	7	10	8	6	7	98
安中本所(普)	9	4	11	8	5	7	9	11	13	9	6	14	106
松井田支所(軽)	4	4	6	7	9	4	11	13	11	5	9	8	91
合計	21	12	29	25	20	23	28	31	34	22	21	29	295

10. 住民参加型福祉サービス事業「きずな」

(1)住民参加型福祉サービス事業報告について

介護保険法をはじめとする公的サービスでは対応が困難な世帯等に対し、会員制で非営利かつ有償であるサービスを実施した。また提供会員向けに、研修を開催し資質向上を図りました。

① 運営協議会の開催

第1回(8/26) 地域福祉支援センター3階 会議室

- ・住民参加型福祉サービス事業報告について
- ・きずなカフェ報告について

第2回(3/24) 地域福祉支援センター3階 会議室

- ・住民参加型福祉サービス事業報告について
- ・きずなカフェ報告について
- ・きずなの対応について

(2)研修開催

住民参加型福祉サービス「きずな」提供会員研修会(3/15)

題目:日常生活における薬の飲み合わせについて

場所:安中市松井田庁舎2階 営農指導室

講師:ウエルシア薬局松井田八城店 薬剤師 酒井様

参加人数:6名(提供会員、運営委員)

(3)サービス実施状況(令和5年3月末現在)

①会員数 利用会員:166名(男性37名 女性129名)

提供会員:82名(男性16名 女性66名)

②資格者 (延べ数)(令和5年3月末現在)

介護支援専門員、介護福祉士、ヘルパー2級、幼稚園教諭免許、保育士、栄養士、調理師、美容師、医療事務、安全衛生管理者、アロマセラピー1級、ガイドヘルパー、行政書士、福祉住環境コーディネーター、家庭科免許、ファイナンシャルプランナー、看護師、保健師他

(4)提供内容(令和5年3月末現在)

サービス内容	提供時間数	提供回数
食事の支度・後片付け	29.5	24
洗濯、縫いもの	5	4
掃除・整理整頓	320.5	249
買い物・使い代行	32	29
庭の草むしり	42.5	30
話し相手	3	3
子育て支援	0	0
その他	27	26
合計	459.5	365

(5)きずなカフェについて

当事業の認知度の向上と事業利用者の増加、そして提供会員同士の交流の場として、活動や相談内容を共有しながら、意見交換を行いました。そして、人が集まる居場所やイベント、行事が中止になる中で少人数ということや寄れる場所づくりという視点で開催を続け、活動意欲の継続を図った。

①きずなカフェの開催(毎月第4火曜日 10時～11時)

奇数月 ウェルシア松井田八城店

偶数月 あんなかスマイルパーク

- ・提供会員が自由に集まり会員同士の交流
- ・地域の住民同士の交流の場(誰でも参加可能)
- ・住民参加型福祉サービス「きずな」の周知
- ・その他なんでも相談

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
きずなカフェ参加者数	7	4	4	3	7	2	6	6	5	3	4	2	53

11. 安中市ふれあいネットワーク(安中市小地域福祉活動推進事業)

要支援者を含む高齢者や障がいを持った方等が、地域で安心して過ごすことができるように関係機関と連携を図りネットワーク構築を推進しました。

また、見守り活動及び見守り会議を推進し、活動する団体に対して助成を行い支援しました。

(1)見守り活動等助成金

助成団体数14団体 助成総額330,000円

12. 安中市徘徊SOSネットワーク事業

高齢者や認知症の高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、市内の関係機関・団体・地域住民がお互いに連携し事件・事故の未然防止を目的としたネットワークの構築を図るために、運営協議会で事業内容及び事業推進について協議しました。

また、訓練を実施して協力団体に事業周知と事業理解を深めました。

(1)安中市徘徊SOSネットワーク運営協議会の開催

第1回(6/24) 安中市役所松井田庁舎2階特別会議室

- ・会長及び副会長の選出について
- ・事業報告(令和3年度)について
- ・令和4年度事業について(案)

第2回(1/31) 安中市役所松井田庁舎2階大会議室

- ・安中市あんしん見守りシールについて
- ・安中市徘徊SOSネットワーク協力団体訓練について

(2)訓練の実施

安中市配信メールで訓練実施(3/24)

- ・【訓練】行方不明者手配について
- 認知症高齢者徘徊模擬訓練実施(3/24)

13. 生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステムの構築に向けて地域住民が主体となって生活支援サービスの充実を図れるように支援しました。

また、新型コロナウイルス感染拡大により、中止や自粛することが多くあり、各地域ごとに出来る範囲で、話し合いや活動を行いました。そして、各市町村の情報交換や課題を共有するために、西部ブロック別生活支援コーディネーター情報交換会や研修に参加しました。

(1)西部ブロック別生活支援コーディネーター情報交換会(第1層協議体)

11回(勉強会、研修参加)

(2)各地区協議体(ちいき生活応援隊会議及び打ち合わせ含む)
9回

(3)圏域会議(各地区の報告や今後についての検討)
10回(地域包括支援センター、社協職員参加)

(4)フォーラム開催(3/4)

『ずっと暮らす。in あんなか』フォーラム (松井田文化会館)

14. フードバンク事業(ふ〜どばんく annaka)

生活課題を抱えた世帯を対象に住民や企業等から提供いただいた食品等を配達し、自立した生活を送るため信頼関係の構築や福祉支援に繋げる事業展開を開始しました。そして、事業展開について安中市フードバンク連絡会で協議し、関係団体との連携強化を図りながら円滑な事業実施に努め、イベント型フードバンクを開催し、生活状況の把握と情報提供を行い自立支援を行いました。

(1) フードバンク支援回数

支援回数 296回 (イベント型フードバンク含む)

(2) 安中市フードバンク連絡会開催

①第1回安中市フードバンク連絡会 (6/22)

- ・令和3年度の事業報告について
- ・生活サポート広場開催について

②第2回安中市フードバンク連絡会 (8/16)

- ・フードバンクポストについて

③第3回安中市フードバンク連絡会 (11/2)

- ・イベント型フードバンクについて

(3) イベント型フードバンク開催

①ありがとうプロジェクト開催 (6/10)

場所：スマイルパーク

対象：安中市内介護施設従事者

- ・介護職員 39人

②生活サポート広場開催 (7/13)

場所：ふ〜どばんく annaka (JA 碓氷安中 東横野支所)

対象：生活困窮者・生活福祉資金(コロナ特例貸付)を借入した世帯

- ・支援世帯数 48世帯

③生活の困りごと相談会開催 (12/22)

場所：松井田文化会館

対象：生活困窮者・市民全体

- ・支援数 12人

15. 事業継続計画(BCP)の策定検討

緊急事態(災害等)が発生したときに、事業(福祉サービス提供、生活を支える支援等)の継続及び早期復旧を可能とするために平時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段等を取り決めて置く計画を策定するために協議及び防災訓練を実施し、計画内容の確認を行いました。

(1)災害福祉支援体制整備に向けた検討会議開催
5回(オンライン、内部会議含む)
(5/23、10/17、1/12、12/14、3/27)

(2)安中市社会福祉協議会研修会(10/13)
・災害ボランティアセンター設置と準備を考える演習
・台風や大雨等の行動を考える演習

(3)安中市社会福祉協議会防災訓練(2/25)
・職員参集訓練、利用者安否確認訓練(ロールプレイ)
・緊急災害対策本部会議、午前振り返り、研修会

福祉サービス利用支援事業

1. 生活福祉資金貸付事業

群馬県社会福祉協議会より委託を受け、生活福祉資金の相談・貸付を行いました。

(1)相談件数 300件(再来を含む)

(2)貸付申請件数・貸付申請金額

生活福祉資金	14件(緊急小口資金)	915,000円
	2件(福祉資金)	1,060,000円
	4件(教育支援資金)	2,569,000円

*相談件数は生活福祉資金と小口生活資金は共有の相談件数とする。

2. 小口生活資金貸付事業

低所得世帯が不測の状態により、緊急に資金が必要な場合に貸付を行いました。また滞納している借入者、連帯保証人に対し督促状を送付、訪問による償還指導を実施しました。

(1)貸付件数 1件

(2)貸付金額 50,000円

3. 心配ごと相談事業

高齢者をはじめとした市民の日常生活上のあらゆる心配ごとに対し適切な助言、指導、援助を行いました。また、その他必要な相談に応じることにより住民福祉の向上に資することができました。

(1)相談所開設日時

安中本所心配ごと相談所:第2木曜日 午前9時~午前11時30分